令和７(2025)年度国立市立国立第二中学校

二中だより

国立二中ホームページにも掲載：国立第二中学校へアクセス

９月号
令和７(2025)年９月１６日
国立市立国立第二中学校
校長　　黒　田　宏　一
国立市富士見台３－３０
電話　５７２－２１８７

令和８年度「コミュニティ・スクール」制度の導入について

校長　黒田　宏一

２学期が始まって３週間ほどが経ちました。残暑というにはあまりにも厳しい猛暑の日々ですが、学校生活も着々と進んでいます。生徒の皆さんも暑さに負けず元気に学校生活を送っています。

さて、国立市教育委員会では、全公立小中学校において令和６年度から段階的にコミュニティ・スクール（学校運営協議会）制度を導入しております。設置の目的は「保護者、地域住民等の学校運営への参加や、支援・協力を促進することにより、学校と保護者、地域住民等との間の信頼関係を深め、学校運営の改善や児童・生徒の健全育成に取り組む『地域とともにある学校』を目指す」ことです。そして、コミュニティ・スクールを導入することにより

○学校・家庭・地域の緊密な連携による「生きる力」を育む教育の推進
○「一人一人がその子らしくいられる教育」の推進
○魅力ある学校づくりの推進
○地域の力を活用した体験活動及び環境整備等の充実
などの課題に取り組み、その改善・充実を図ることを願いとしています。

具体的には、「学校運営協議会」を設置し、校長が提案する学校運営に関する基本方針・教育活動等について意見、承認、評価を行うことや、地域住民等の理解・協力・参画等の促進を図ることを役割・権限として、保護者代表、地域住民等から構成される１０名以内の委員により運営されます。その際、協議会が議案として取り上げる内容や課題のうち、生徒の学校生活等に関わるものについては可能な限り生徒の意見を踏まえた上で協議するよう努めることも必要としております。また、学校運営・教育活動の推進にあたっては、「地域学校協働本部」を設置し、地域の関係機関（ＰＴＡ、スポーツ団体、自治会等）と連携し、学校支援ボランティアを募り協力・支援していただきながら、子どもたちの学びや体験活動等の充実が図られることが期待されています。

国立二中では、コミュニティ・スクール制度を令和８年度（来年度）に導入することになっております。保護者の皆様には令和７年度末までにあらためて保護者会を通じて詳細について説明させていただく予定ですのでよろしくお願い申し上げます。

ところで、先日Ｃｈａｔ－ＧＰＴを使って「国立第二中学校の特徴」を調べてみたところ、「学業・文化・スポーツ活動を通じて、地域とのつながりや個々の成長を大切にする学校」と出力され、具体的な特徴４項目の１番目として「地域との連携～学校は地域とのつながりを大切にしており、地域行事やボランティア活動に積極的に参加しており、地域社会に貢献する意識を育む」とありました。コミュニティ・スクール制度の導入によって、この特徴を生かし、地域社会に貢献できる生徒の育成にも努めてまいりたいと思います。保護者の皆様にも御理解いただきますようお願い申し上げます。

● 夏まつりボランティア（７月２５日［金］～８月３日［日］）

青柳中央会、富士見台３丁目、富士見台４丁目の３自治会が主催する夏まつりに、延べ、１年生３名、２年生１３名、３年生７名、計２３名の生徒が、［ボランティア］として参加し、地域の方に感謝されました。参加した生徒の皆さん、このような機会を提供してくださった地域の皆様ありがとうございました。

矢川いこいの広場
（青柳中央会）

谷保第六公園
（富士見台３丁目）

矢川上公園
（富士見台４丁目）

● 道徳授業地区公開講座「よりよく生きる」（９月６日［土］）

① 授業から

１年Ａ組

１年

２年Ａ組

２年

３年Ａ組

３年

１年Ａ組・１年生は、学校が臨時休校となった生徒が「臨時休校だって、喜んでいる場合じゃなかったな。…」と、自分の生活を振り返る様子から、自ら進んで節度と調和のある生活をしようとする態度を養うことを、２年Ａ組は、演奏中に脳出血で倒れ、右手にまひが残ったピアニストが、息子から贈られた楽譜をきっかけに「左手のピアニスト」として再起を果たした心情や生き方に共感しながら、困難な状況の中でも自分の可能性を信じて挑戦する勇気ある姿勢を身に付けることを、２年生は、元リトアニア領事代理・杉原千畝氏が、望ましくない状況の中でビザを発行するという決断を下した時の葛藤とその理由を考え、自分だったらどうするか、世界の中の日本人として、国際的視野に立ち、世界平和と人類の発展に寄与しようとする心情を育てることを、３年Ａ組・３年生は、「好きな仕事か安定かなやんでいる。」という大学生の新聞への投書に寄せられた様々な意見をもとに、将来の生き方について考えを深め、充実した生き方を追求し、実現しようとする心情を育てるこることをねらいとして、グループで「考え、議論する道徳」の授業を行いました。

② 講演会から

国際ジャーナリストの飯野　真理子氏をお招きし、「同じ時代を生きる世界の人たちと出会って」～世界の人々のことばから世界を考える～をテーマに講演をしていただきました。主に、①御自身のシリア・中東との関わり、②言葉を学ぶ意義（相手の言葉で話せば、相手は心でその言葉を理解すること。）、③シリア内戦（国民の２人に１人が故郷を追われる。）、シリアの人々の生活の様子や国民性、④パレスチナ、ガザの様子、⑤世界中の難民（世界の６７人に１人）・難民選手団、⑥立ち上がる人々の言葉、⑦世界から日本へのメッセージ（２０１１年に日本は１番支援を受けた国に、そのときに届いたメッセージ）について、話をしていただきました。世界中で、困難な状況に置かれている人々の生活の様子を知るとともに、最後に、中東向けアラビア語放送シリアのリスナーから寄せられた詩「幸せ」を詠んで、「あなたにとって幸せとは何か」を考える機会となりました。

● 教職員着任のお知らせ

８月２５日に臨時的任用教員が１年Ａ組担任として着任しましたのでお知らせします。

【表　彰】

◆バドミントン部◆
第４７回国立市春季バドミントン大会
男子３部　準優勝　３年　　第３位　１年
女子３部　第３位　３年　　教員
第５回東京都中学校第８・10ブロックバドミントン選手権大会　第５位　３年

◆吹奏楽部◆　第６５回東京都中学生吹奏楽コンクール　Ｂ組　銀賞

◆合 唱 部◆　第９２回ＮＨＫ全国学校音楽コンクール東京都コンクール　中学校の部　フリー部門Ｂ　激励賞

◆個　　人◆
国立市ボランティアセンター主催「夏体験ボランティア２０２５」ポスターイラスト
最優秀賞　２年

９月の予定

15(月)　敬老の日
16(火)　二中 STEP(15:45～17:30)
17(水)　テスト１週間前　二中 STEP(14:45～16:30)
18(木)　ＳＣ相談日
19(金)　ＳＣ相談日
23(火)　秋分の日
24(水)　中間考査１日目（①国語 ②理科 ③社会）ＳＣ相談日
25(木)　中間考査２日目（①数学 ②英語
③１年 美術　２年 技家　３年総合
④合唱練習）
26(金)　朝礼 安全指導日 一斉委員会（前期最終）ＳＣ相談日
29(月)　中央委員会（前期最終）
30(火)　一斉委員会（後期）二中 STEP(15:45～17:30)

１０月の予定

１(水)　二中 STEP(14:45～16:30) ＳＣ相談日
２(木)　中央委員会 Ｑ－Ｕアンケート調査（２回目）
３(金)　ＳＣ相談日
４(土)　土曜公開授業①～③
学年リハーサル ①２年 ②３年 ③１年）
７(火)　二中 STEP(15:45～17:30)
８(水)　ＳＣ相談日
９(木)　合唱コンクール準備⑤⑥
10(金)　第 63 回合唱コンクール
（たましんＲＩＳＵＲＵホール）
14(火)　二中 STEP(15:45～17:30)
15(水)　国立市立小・中学校合同授業研究会（教員）